

めぐみ厚生センター センターだより

第 397 号

発行 2023年9月15日

佐賀市緑小路1-3
社会福祉法人めぐみ厚生センター
めぐみ園 0952(34)7722
どりいむ 0952(34)7727
E-mail s-megumi@basil.ocn.ne.jp
富士学園 0952(63)0107
ウイズ富士 0952(51)0063
ピースハイム 0952(64)2012
E-mail fuji-g@b2.bunbun.ne.jp

発行者 栗林 恵一
印刷所 (株)古川総合印刷

ホームページURL <http://www.megumikousei-center.org/>

「生活する上でのさまざまな お困りごとを一緒に考えます！」



佐賀市生活自立支援センター

池田 修

私は、めぐみ園に入所されている方の成年後見をさせていただいている池田と申します。佐賀県社会福祉士会に所属し、二年前から法人後見の担当をしております。現在めぐみ園に入所の二名の方の成年後見を行っております。成年後見を始めて三年目なので、まだ初心者ですが、めぐみ園の職員の方々にご協力と佐賀県社会福祉士会の指導を受けながら、何とかできています。状況です。今後ともよろしくお願いいたします。

さて、私は、成年後見とは別に、「佐賀市生活自立支援センター」の職員として働いておりますので、今回は、その紹介をさせていただきます。

佐賀市生活自立支援センターは、佐賀市の委託を受けて、生活困窮者自立支援法に則り事業を行っております。生活困窮者自立支援法とは、平成二十五年十二月六日に生活困窮者自立支援法が成立し、平成二十七年四月から全国で制度が実施。佐賀市では平成二十五年十月からモデル事業として開始されました。

生活困窮者自立支援制度とは、就労の状況、心身の状況、地域社会との関係性などの事情により、現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなる恐れのある者に対して、相談支援を行って、生活困窮者の自立の促進を図ることを目的にしております。

その中で、佐賀市生活自立支援センターでは、自立相談支援事業、就労準備支援事業および子どもの学習・生活支援事業を行って、生活上の困りごとを解決すべく、一緒に考えてそれぞれの方々の課題ごとに支援しています。具体的には、アセスメントを行って、食べ物が無い方に食料支援を、住居をお探しの人には住居の確保を、ホームレスの人には住居と食料を、負債がある方には弁護士相談を、子どもには学習支援、引きこもり相談を、困っている方々の課題に沿って、支援しております。

最近では、それぞれの課題も複雑化している傾向にあり、特に問題視されている8050問題、9060問題、ダブルケア、ヤングケアラー問題、就職氷河期問題についても対応している状況です。当然、複雑化している問題については、他機関と連携しながら対応する重層的支援体制にも則り、行政、社会福祉協議会、地域包括支援センター、福祉サービス事業所、教育機関、医療機関等とも連携しております。

なお、この佐賀市生活自立支援センターは、認定特定非営利活動法人ステューデント・サポート・フェイスが主体で受託しており、これは、①地域若者サポートステーション、②ひきこもり地域支援センター、③子ども若者総合相談センター等の子ども、若者に対して、「どんな境遇の子ども、見放さない」を理念に子どもから若者、中高年まで切れ目ない対象者に総合的に支援をしております。特に、強みは、全国トップレベルのアウトリーチ（訪問支援）ノウハウと重層的な支援ネットワークをバックボーンに、複数分野の専門職によるチーム支援（保育士・教員免許・学校心理士・公認心理師・臨床心理士・看護師・保健師・社会福祉士・精神保健福祉士・キャリアコンサルタント等）ができる体制を構築していることです。

それでは、佐賀市内にお住まいで知り合いの方、近隣の方で生活にお困りの方がおられたら、「佐賀市生活自立支援センター」0952-60-62091 まで、ご連絡を頂けたら助かります。

佐賀市生活自立支援センター

(student-support.jp)



い
分
か
り
や
す
く
聖
書
の
言
葉
を
伝
え
て
頂
い
て
い
ま
す。



めぐみ園では、
月に一度牧師礼拝
が開かれています。
七月からは相原牧
師より海東神学生
が、イラストを使

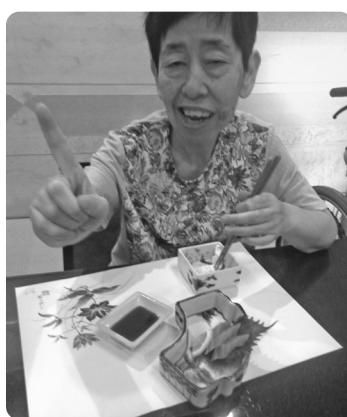
牧
師
礼
拝

め
ぐ
み
園

ゆっくりと丁寧に伝えて頂きました



また、七月二十七日（木）には、三
回目として昼食に『本庄うなぎ屋』で
鰻を食べ、その後どんぐり村へ！動物
達も夏バテしそうな今年の夏、鰻パワ
ーで乗り切れそうです！



七月十三日（木）
二回目の旅行とし
て佐賀市大和町の
『かにしげ』にて、
美味しいかに料理
を堪能してしまし
た。

日
帰
り
旅
行
（
三
瀬
・
大
和
方
面
）



八月十日（木）四回目の旅行として
モラージュ佐賀まで行き、買物やテー
タイムをして楽
しい時間を過ご
すことができました。台風六号
の影響が心配さ
れましたが、皆
様の日頃の行い
のおかげで天も味
方してくれまし
た☆



日
帰
り
旅
行
（
モ
ラ
ー
ジ
ュ
佐
賀
）

♪～家族会の皆様、いつもありがとうございます！～♪



めぐみ園では、毎月家族会様から甘
いものを中心としたプレゼントを頂い
ています。今回はアイスクリーム！普
段食べることが少ないアイスクリーム
に、皆さん、大変喜ばれていました！

お
茶
カ
フ
ェ

富士学園

サンライフ食卓会



皆様に、
美味しい
物をたく
さん食べ
て楽しん
でもらい
たいとい

う思いから、定期的に少人数での食事
会の時間を設けています。

新型コロナウイルスが未だに終息の
気配を見せることが無く、外出の機会
をなかなか設けることも出来ず、皆様
には不自由な思いをさせてしまってい
るかもしれませんが、大好きな食事
を通して、少しでも楽しく、豊かな
時間を共に過ごす
ことが出来ればと
思います。



胸部レントゲン撮影

六月八日（木）この日は胸部レント
ゲン撮影が行われました。



利用者の方は毎年受けられているの
で、皆様、慣れた様子で落ち着いてレ
ントゲン撮影を受けられていました。
健康には十分に気を付けて生活して
行きましょう。



レントゲン撮影に行ってき
ます！！



ウイズ富士

九州北部豪雨被害



七月九日（日）
から十日（月）
まで線状降水帯
の発生により数
十年に一度の稀
な大雨に佐賀県
や福岡県、大分
県など様々な地
域で豪雨災害が
見られました。
ウイズ富士では
大雨の影響によ
り、坂の中腹に
ある多量の土砂
が流れたことで
道際が抉れ、流
れ出した土砂が
棟内裏手の厨房
や食堂にまで達し、
込む被害が出て
おります。幸い
利用者様に怪我
等は無かったで
すが、今回の大
雨により多大な
被害を受けてし
まいました。



ピースハイム

篠原晴義様 送別会



七月三十一日（月）にピースハイム
オリープの篠原晴義様が、新しい入所
施設へ行かれました。七月二十七日
（木）には、ホームで皆様と一緒に送
別会が催され、皆様に挨拶をして、元
気にお別れをされていきました。他の入
居者様からは「さびしかー」などの声
が沢山聞こえました。お引越後は、
二トントラックで荷物を運ばれ、最後
に助手席からバイバイと手を振られま
した。篠原様は笑顔で新しい施設へ行
かれました。ご多幸をお祈りいたしま
す。



ふれあい

お別れ会

(富士学園)



冥福をお祈りいたします。



八月三十一日(木) 山田ミチ様が九十歳で、その生涯に幕を閉じられました。九月一日にふれあい館で告別式が執り行われ富士学園で過ごされた想い出を抱き天に召されました。



聖句

すべてのものは、神から出て、神によって保たれ、神に向かっているのです。栄光が神に永遠にありますように、アーメン。

(ローマの信徒への手紙

十一章三十六節)

オムツ講習会

(めぐみ園)

八月二十一日(月) 講師にオムツメーカー光洋様よりケア・コンシェルジュの方を迎え、オムツ講習会が開かれました。

講習内容は、利用者の方々一人ひとりに合ったオムツの使用方法を丁寧に教えて頂き、参加した職員の良き学びの場となりました。



丁寧に当て方を教えて頂きました

ローソン木原店様
めぐみ園コーナー

(めぐみ園)

移動販売でお世話頂いているローソン木原店様にめぐみ園コーナーを設けて頂けることになり、その準備を進めています。次号では皆様に詳細をお伝えできると思います！

人権研修

(めぐみ園)

八月二十四日(木) めぐみ園では職員会議後、職員室にて人権研修がありました。参加した職員でグループ討論をし、皆さん終始真剣な表情で意見を交わされていました。



皆様ありがとうございます

(七・八月分)

◎めぐみ園へ

●多布施理容

多良様・山口様・大渡様より

寄付

◎富士学園へ

●藤永正弘様より

梨多量寄贈

何でもコーナー

九月一日は防災の日

国土交通省「土砂災害防止法の概要」の中には、『行政の「知らせる努力」と住民の「知る努力」で土砂災害による人的被害をゼロに』と明記されていますが、周知徹底のハードルは高く、依然、連日の報道の通り被害は甚大です。改めて、九月一日は防災の日。防災の知識を身につける事と、実際の有事に行動できることは、必ずしも同じではありません。こんな言葉を聞いたことがあります。

「しってること」と「してること」は違う。家庭でも職場でも、より具体的な情報共有、実践しながらの訓練を行っておきたいものです。



あとがき

今年の夏も暑い日が続いて猛暑日も全国各地で観測されました。「暑さ寒さも彼岸まで」とよく言われますが秋の彼岸を過ぎると日に日に涼しい日が多くなりますが夏の疲れも出てくる時期ですので、体調の変化に十分注意して過ごしていきたいですね。